

Game Report

開催場所：福岡大学

試合区分：第 26 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2019 年 9 月 29 日(日)

試合時間：12：20～

CC：上山 正智

U1：豆塚 宣男

U2：山中 萌衣

日本経済大学	○ 87	30	—1st—	17	● 66	福岡教育大学
		22	—2nd—	9		
		24	—3rd—	16		
		11	—4th—	24		

第1クォーター

福教大の#10山下のジャンプシュートから試合がスタート。序盤、日経大#77清本がジャンプシュートで流れを作ろうとする。その後、福教大#10山下が3Pシュートを決め勢をつける。中盤、両チームジャンプシュートで攻めに入り、互いにリバウンド争いが続く。終盤、福教大は激しいディフェンスをするが、日経大#77清本と#36杉のドライブで点数を積み重ねていく。福教大は日経大の早い展開についていけず、30-17の日経大リードで第1クォーターを終える。

第2クォーター

日経大はスターティングメンバーから大きくメンバーを変えて、第2クォーターが始まる。序盤、日経大#35岡田を中心に厳しいディフェンスをしていく。流れを引き寄せたい福教大は#11重水の鋭いドライブからバスケットカウントで得点する。その後も福教大はドライブでシュートを狙っていく。日経大は、終始厳しいディフェンスで福教大に流れを渡さない。第2クォーター終盤まで追いつくことが出来ず、52-26の日経大リードのまま前半を折り越す。

第3クォーター

後半、福教大は動きながら果敢に攻めるも日経大の固いディフェンスに苦戦する。一方、日経大#12桑原のアシストから#00マレムのゴール下のシュートで得点に繋げる。中盤、福教大#9竹内の3Pシュート、#12吉田のジャンプシュートが連続で決まる。しかし、日経大#00マレムのインサイドプレーは誰にも止められない。反撃として、福教大#14田添の3Pシュートが決まるが、日経大がリードを保ち、76-42で第3クォーターを終える。

第4クォーター

最終クォーター福教大#10山下のジャンプシュートから始まる。なんとか得点差を縮めたい福教大は、オフェンスリバウンドを積極的に飛び込み、セカンドチャンスを狙う。日経大はボールマンに対してしつこいディフェンスを仕掛け、福教大のミスを誘い、一気に速攻で得点に繋げていく。終盤、福教大#14田添の3Pシュートと#10山下がドライブで得点するが、最後まで厳しいディフェンスし得点を取り続けた日経大が87-66で勝利した。